

田原地区地域ミーティング
(通算第95回)

開催日	平成27年12月13日(日)
開催時間	午後7時～午後8時30分
会場	田原公民館
参加者	33名



地域課題	市の回答
1. 「奈良市開発許可の基準に関する条例」の活用のため市職員の支援について	1. 計画設定時に、まちづくりに対する方針・土地利用の目標・基本方針・ゾーニングの設定等各種の作業が必要である。指定については、市職員と地域の皆様とで作業を進めていくことが必要。そこで地域の皆様と勉強会を開催し、土地所有者・住民を含めてワークショップを開催するなど、段階的に進めるのが良いと考えている。
2. 定住して子育てのできる田原の地域創り支援について	2. 適正な人数確保が困難なため、田原幼稚園を平成29年度末で閉園する計画である。幼稚園跡の利活用について、市全体で考えていなければと考えており、地域の施設や子ども関連の施設等への利活用を考えている。地域の声も聞きながら関連部署と一緒に検討していきたい。
3. 生活圏・就労場所が市街地であるため、布目保育園に送迎して、働きに行くのは困難であることについて	3. 布目との統合の話の時、生活圏のことも聞いており、必ず布目ということではなく、選べる対策は取っていきたい。
4. 小中一貫教育として保育園も併設して欲しいことについて	4. 小中一貫校に保育園を併設している例があることは知らなかったので勉強させていただきたい。今小中一貫教育を全国に広げようとしている。子どもたちが集団で切磋琢磨しながら鍛えられる環境を整えたいと思っている。

5. 複合的な有害鳥獣対策の取組みについて

5. 有害鳥獣については防除柵の設置等々の対策がある（国・県・市の事業）。経済的な支援を市として考えていかなければならないので他の施策を農林課から説明に参りたい。なお、サルについては5地区で、250万円（1地区50万円）の予算措置をおこなった。鹿については、「奈良シカ保護管理計画検討委員会」が設置されているが議論は進んでいないので、現状を踏まえて欲しいと意見を申し入れたい。また、ジビエについては、事業とするには課題も多く、奈良ブランド推進課・農林課を中心に研究をしていく。

6. 農業振興地域で建物を建てる方法について

6. 農家の長男・分家であれば開発の許可が無くても建てる事が出来る。次男・三男でしたら一定の手続きが必要であるが、農家証明があれば建築は可能と考える。個別の事案については相談していただきたい。